



平和の2意見書全会一致で採択!

党派を超えて平和への思い意見書に実る

「核兵器禁止条約に速やかに署名し 批准することを求める意見書」

核兵器禁止条約について交渉する国連会議は、本年7月、国連加盟国の3分の2に当たる122カ国の賛成で核兵器禁止条約を採択し、核兵器のない世界への歴史的一歩を踏み出したが、唯一の戦争被爆国である日本政府は、核保有国と歩調を合わせこの会議に参加しなかった。核兵器禁止条約は、その前文で核兵器の非人道性を厳しく告発し、国連憲章、国際法、国際人道法に照らしてその違法性を明確に述べている。さらに「核兵器使用の被害者(ヒバクシャ)及び核実験の被害者にもたらされた容認し難い苦難と損害に留意し」と、広島と長崎の被爆者に言及し、核兵器廃絶の必要性を明確にした。

10月6日、今年のノーベル平和賞を、101カ国にまたがるNGOの連合体・核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)が受賞することが明らかになり、多くの国民に歓迎、祝福され、授賞式には広島、長崎で被爆した2人が代表として参加する。

国連本部で開催された国連総会第1委員会(軍縮・国際安全保障)では、10月27日、7月の核兵器禁止条約の採択を歓迎し、全加盟国に早期の署名・批准を呼びかける決議案を118カ国の賛成多数で採択(反対39、棄権11)した。

核兵器により唯一国民が被爆した国の政府として速やかに署名し、国会での批准を経て核兵器禁止条約に正式に参加することを強く求める。

よって国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

- 1 政府は速やかに核兵器禁止条約に署名すること。
- 2 衆議院、参議院の両院で速やかに核兵器禁止条約を批准すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

※「民報ゆうばり」(隔週発行)の購読を希望される方は、下記までご連絡ください。スマートフォンやパソコン(『ユーパロの風』を検索)からも、お読みいただけます。

「日本国憲法第9条改正に反対する意見書」

選挙の結果、政権与党が3分の2を占めたことを受けて、安倍首相は、改憲に前向きな政党など野党と協議に入る考えを示しました。首相は5月、9条の1項(「戦争の法規」)、2項(「戦力の不保持」「交戦権の否認」)はそのままにして、3項に自衛隊を明記する憲法9条改憲を、2020年には施行すると表明しています。

しかし改憲案は、単に自衛隊を憲法で認めるだけにとどまりません。

歴代政権は、自衛隊が9条2項で保持を禁じる「戦力」には当たらないと言うため、「わが国の自衛のための必要最小限度の実力組織」と説明してきました。現に安保法制を成立させ、2016年に武器使用を認める「駆け付け警護」などの新任務を付与して自衛隊を南スーダンPKOに派遣しましたが、戦闘に巻き込まれかねない事態となり、憲法9条のもとで、政府は自衛隊撤退を決定せざるを得ませんでした。

自衛隊を条文に書き込めば、「戦力の不保持」「交戦権の否認」に関わりなく、無制限に武力行使をおこなえるようになります。

国際的にも最も先進的な平和主義の理念を定めた第9条そのものは、死文化してしまいます。

読売新聞の10月世論調査では、自衛隊明記に「賛成」35%、「反対」42%、朝日新聞の同月調査でも9条改憲に「反対」45%が、「賛成」36%でした。

世界188カ国の憲法を分析したアメリカの法学者によっても、「世界でいま主流になった人権の上位19項目までをすべて満たす先進ぶり」と評価されています(朝日2012年5月3日付)。日本国憲法は、国民からも世界からも評価され、その先進性・先駆性ははっきりしています。

憲法9条こそ世界の流れであり、日本と世界の平和のために生かすときです。

北朝鮮の核開発・ミサイル発射は断じて許されません。北朝鮮問題で戦争の可能性をなくすためには対話による解決しかありません。9条をもつ日本だからこそ、平和的解決の先頭に立つことができます。

9条改憲をおこなわず、今こそ日本と世界の平和にいかすことを求めるものです。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

君島孝夫 議員
小林尚文 議員
本田靖人 議員
千葉勝 議員
熊谷桂子 議員

りです。
員は、次の通
者となつた議
意見書の提案
*上記二つの

ものです。

採択された
全会一致で
議において
となり、本
数員が提案
議員の過半
名で提出し、
勝市議が連
市議と千葉
まがい桂子
これが、く
れました。

致で採択さ
文)が全会一
の意見書(全
て、上記2つ
の意見書に
て、上記2つ
議会のうち
4回定例市

の夕方、昨
の夕張市第
4回定例市
議会におい
て、上記2つ
の意見書(全
文)が全会一
致で採択さ
れました。

2018年夕張市成人祭

1月6日、夕張市成人祭が清水沢市民研修センターで開催されました。午後1時には会場に晴れ着姿の新成人が参集し始めました。今年には59名が成人を迎えましたが、成人祭には39名が参加し、うち2名がベトナム出身の女性で、市民のボランティアにより振り袖姿で参加していました。



夕張労連新年旗びらき

1月14日(日)、夕張労連の旗びらきが、らぶらすで開催されました。筒井勇治夕張労連議長、来賓のくまがい桂子共産党市議の挨拶のなかで、「野党と市民の共同で憲法9条を守り、平和を守るために新年も力を合わせよう」と呼びかけられました。



2018春闘にむけ、熊谷泰昌事務局長が、「大企業の内部留保金328兆円の3%を削るだけで、月額2万円、時給150円アップは可能、春闘勝利のため、全力をつくそう」と呼びかけました。最後に、「安倍改憲・労働法制改悪反対！賃上げと安定雇用で地域活性化めざし、団結ガンバリ」の掛け声をあげ、新年旗びらきは終了しました。

くずさんの夕張歴史散歩(79)

驚くべき犯罪的行為 ③

炭鉱労働者の住む家庭の暖房は、今でこそ灯油が主力ですが、当時はそれぞれの家にストーブ或はベチカが置かれ、暖を取り炊事のために石炭が焚かれ、太い煙突から立ち上る煙で居住区は霞のかかった朝を迎えるのでした。

それは山焼き石炭と呼ばれ、毎月各家庭に馬車(山坂で住宅前の狭い道では、馬車が有効)で配炭されてきました。

ヤマ焼き石炭にダイナマイトの雷管が

会社が配炭し暖房・炊事に欠くことのできない山焼き炭に「爆発物」が混入し、火中に投入ししたら、どんな悲惨な状況が生まれたか。想像に難くありません。まして真冬の1月の夜ともならば、「デレッキ」で燃え盛る火を掻き熾し、「十能」で勢いよく石炭を投入したでしょう。

考えもしない危険な混合物

石炭を投入する際、たまたま十能に雷管に繋がっていた発破線が引っかけたり、異様に気の付いた〇〇さんの機転のお蔭でことなきを得ましたが、気がつかなかったら大爆発の大惨事になっていたに違いありません。

火薬類取締法にも違反する犯罪

坑内でダイナマイトを使用する際は、使用したダイナマイトや雷管の数を厳格に管理している筈です。発破をかけて成功した本数、不発に終わった本数と回収は必ず確認しなければなりません。ダイナマイトや雷管の管理もいい加減、事件を闇に封じる姿勢。これらを公然と「極秘」扱いで済ますところに、反社会的な犯罪行為が見てとれます。

注 「デレッキ」は火掻き棒(鉄製で先が曲がっている)



紙智子「国会かけある記」
参議院議員

紙智子

共同の力発揮し、安倍政権打倒へ

2019年の参議院選挙比例代表の7人そろい踏み街頭演説が9日、新宿で行われました。現職5人に加えて、南関東のしいばかずゆき、北関東の梅村さえ子両子定候補と訴えました。市民と野党の共同を広げ、全員そろって勝利するために、力を尽くそう！と決意しました。

日本共産党の党と後援会の新春のつどいに参加していますが、新しい変化が生まれています。総選挙とともにたたかかった市民団体や野党の皆さんが、わが党のつどいに参加してくださっているのです。北海道委員会の5日の新春旗びらきには、市民の風のみなさんや民進、社民、新社会党の代表の方から、ご挨拶をいただきました。

函館のつどいでは、8区で当選した逢坂誠二さん、小樽のつどいでは4区で比例復活した本多平直さん、江別のつどいでは5区で比例復活当選した池田まきさんが参加され、共同の力で得ることができた議席の重みを精一杯生かして頑張るといふ決意がそれぞれ語られました。

1月22日から国会が始まります。「働き方改革」や憲法改定、日EU・EPA、TPP11、市場法の改正などが焦点となります。市民と野党の共同の力が国会の内外でしっかり発揮されるようにしたいものです。

安倍暴走政治6年目に入りました。怒りが渦巻く沖縄の声も、9条を変えるなどという国民の声も聞かず、「声なき声を政治に反映させる」などとよく言えたものです。安倍政権打倒！力を合わせましょう！